



2019年4月16日(火)

マンダリン オリエンタル 東京 グランドボールルーム (東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー3階)

現在の資産運用業界を巡る問題として、次の点が認識されています。

- ①資産運用を巡る環境変化への対応(ガバナンス改革、ESGの視点、MIFID II、FDルール等)
- ②運用難を背景としたトラディショナルな運用からの転換
- ③国民の安定的な資産形成に資する商品の開発と提供
- ④顧客本位の実効的な取り組みや業務運営
- ⑤デジタルテクノロジーの進化に伴う情報提供サービスの在り方や付加価値の所在

これらの問題点を踏まえて、資産運用業界は、今後も環境変化に対応した投資戦略やビジネス戦略を構築していくことが重要な課題となっています。

本セミナーでは、「デジタル化時代の新たな資産運用ビジネス」をテーマに、日米の資産運用業界のトップリーダーを講師に迎え、今後進むべき方向について論じます。

| プログラム 日・英 同時通訳付き

13:30-13:40	開会挨拶 新芝 宏之 氏 CMA 日本証券アナリスト協会 会長
セッション1 13:40-14:20	基調講演：日本の資産運用業界への期待 遠藤 俊英 氏 金融庁 長官
セッション2 14:25-15:15	アクティブ運用会社としての進化と歩み ニコラス・S. トゥルーマン (Nick Trueman) 氏 ティー・ロウ・プライス グローバル・インベストメント・マネジメント・サービスズ (GIMS) アジア・パシフィック地域統括ヘッド
セッション3 15:25-16:15	これからの投資信託の役割とは ～投資文化の普及のために～ 藤野 英人 氏 CMA, CIIA レオス・キャピタルワークス(株) 代表取締役社長 最高投資責任者
セッション4 パネルディスカッション 16:25-18:00	デジタル化時代の新たな資産運用ビジネス パネリスト 朝倉 智也 氏 SBIホールディングス(株) 専務取締役 モーニングスター(株) 代表取締役社長 有友 圭一 氏 一般社団法人国際資産運用センター推進機構 代表理事 柴山 和久 氏 ウェルスナビ(株) 代表取締役 CEO 司会 清水 毅 氏 CMA PwC あらた有限責任監査法人 パートナー、資産運用インダストリー・リーダー 公認会計士
18:00-19:30	レセプション (懇親パーティー) マンダリンオリエンタル東京3階 ホワイエ

Webご案内・申込はこちら



| 後援団体 日本証券業協会 | 投資信託協会 | 日本投資顧問業協会 | 全国銀行協会 | 信託協会

| 参加料 1名 (レセプション参加費、消費税込み)

SAAJ個人会員(CMA/CIIA/一般会員)、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補(CCMA)、1次・2次・基礎講座受講者、大学生	左記に該当する方のうち首都圏(東京、神奈川、千葉、埼玉)以外に居住する方(勤務先が首都圏の方を除く)	SAAJ認定PB資格取得者	SAAJ認定PB資格取得者のうち首都圏以外に居住する方(勤務先が首都圏の方を除く)	左記のいずれにも該当しない方
20,600円	10,300円	30,900円	20,600円	41,100円

| お申込み http://www.saa.or.jp/learning/seminar/global_j/index.html >> 参加申込要領 >> 申込フォーム